

令和 7 年度 第 2 回 長谷地域協議会会議録

開 催 日	令和 7 年 7 月 14 日（月）						
開 催 時 間	開 会	午後 7 時 00 分		閉 会	午後 7 時 40 分		
開 催 場 所	長谷総合支所 会議室						
地域協議会 委員の出欠 出席 15 人 欠席 5 人	番号	委員氏名		出欠	番号	委員氏名	出欠
	1	北原 友三			11	中村 徳彦	
	2	中山 一夫			12	宮下 忠文	
	3	中山 幾雄			13	伊澤 隆一	
	4	黒河内 浩人		欠	14	黒河内 修	
	5	伊東 寿			15	宮下 美江	欠
	6	宮下 由紀夫		欠	16	中山 美穂	
	7	北原 隆			17	西村 恵里	
	8	伊藤 信人			18	久保田 雄樹	欠
	9	中山 義文			19	高橋 隆文	
	10	宮下 久			20	伊藤 みゆき	欠
署 名 委 員	2 番	中山 一夫		12 番	宮下 忠文		
委員以外の 出席者	伊那市議会議員：池上 謙 （長谷総合支所） 総合支所長：篠崎和博、総務課長兼市民福祉課長：松澤 健、 農林建設課長：竹中康仁、南アルプス課長：伊藤保人、 総務課長補佐総務係長：宮下剛志、長谷教育振興係長：中山勇八 自治会コーディネーター：橋爪洋郎、長谷くらし応援隊：手塚ほたる （本庁） 福祉相談課長：城倉哲哉、介護予防係長：井坪美晴						
会議事項	報告事項 （1）脳いきいき教室事業について （2）令和 7 年度協働のまちづくり交付金事業の審査結果について （3）長谷地区の自治会等に関するアンケート調査について （4）その他						
会議提出 資料	1 「脳いきいき教室」事業について 資料 1 2 令和 7 年度 伊那市協働のまちづくり交付金事業一覧 3 伊那市協働のまちづくり交付金事業 審査結果 4 長谷地区の自治会等に関するアンケート調査にご協力をお願い 5 令和 7 年度実施「長谷地区の自治会等に関するアンケート調査」 回答用紙等の配布協力依頼について 6 長谷地区の自治会等に関するアンケート調査 回答用紙						

1 開会

2 あいさつ 中山会長

3 欠席報告、会議録署名委員氏名

- ・会議録署名委員に、2 番 中山一夫 委員、12 番 宮下忠文 委員を指名

4 報告事項

(1) 脳いきいき教室事業について

(本庁 福祉相談課から説明)

- ・5月の地域協議会で、現在の脳いきいき教室から、集約した形の新教室へ移行していくことを説明したが、各地区関係者等への説明が不十分であったことや、教室参加者などから改めて要望をいただいたり、6月議会の一般質問でも取り上げられたため、再度説明をさせていただく機会を設けていただいた。
- ・現在の脳いきいき教室は、平成27年度に比べ参加者が約4割も減少している状況のため、第9期介護保険事業計画の中で開催方法等を検討していくとしている。
- ・令和7年度から3年間で、現在の108会場から50から60会場程度に集約していきたい。長谷地区については前回の説明から、新教室の開催会場を見直し、市野瀬公民館も含めて考えている。
- ・また、新教室とは別にいきいきサポーターなどの市民ボランティアにも協力いただきながら、気軽に集まれるような形式の教室開催など支援していきたい。
- ・7月4日に開催した長谷地区の新教室の体験会では、気の里ヘルスセンターが6名、長谷公民館が3名の参加状況であった。より多くの方が参加できるように取り組んでいきたい。

(委員)

- ・富県の方でデイサービスが廃止と聞いたが、その理由は何か。

→担当は社会福祉課となるが、春富ふくじゅ園は施設の老朽化に伴う大規模改修が必要になっていることや、利用者が減少していることなどから、長年にわたり赤字経営が続いている状況であり、関係者等への説明を行い、今年度末で閉鎖ということで説明をさせていただいた。

(委員)

- ・さくらの家と同じ状況になる恐れがある。赤字を減らすことなど、社会福祉協議会の方でも検討したのか。

→社会福祉協議会でも経営努力はしているが、燃料など諸々の価格高騰などの要因もあり、閉鎖する方針とした。

(委員)

- ・最近の社会福祉協議会は、生産性がなければすぐ閉鎖していくと聞く。長谷のデイサービスもそうならないよう、早いうちに話をもらえれば、それなりに対応していくと思う。

→担当課へ意見として伝える。

(2) 令和7年度協働のまちづくり交付金事業の審査結果について

(総務課から説明)

- ・中尾区、中尾かんこうきょうかいの2団体から応募があった。
- ・7月7日に第2小委員会で審査を行い、2事業とも採択という結果になったので地域協議会として承認をいただきたい。

《質疑・意見等なし》

(3) 長谷地区の自治会等に関するアンケート調査について

(自治会コーディネーターから説明)

- ・7月24日の市報発送に合わせて区長等へアンケート調査を届けるので、地区内への配布にご協力いただきたい。
- ・対象者の調査票を、世帯毎に封筒に入れてお届けする形となる。
- ・前回の説明のとおり中学生以上を対象としている。中学生は学校を通じて配布等される。
- ・8月初旬には各家庭へ届くと思われる。アンケートの回答期限は9月1日(月)としている。
- ・アンケートの設問は、区長方にご意見いただきながら修正等を行ってきた。

《質疑・意見等なし》

(4) その他

(農林建設課から報告)

- ・昨年、地域協議会から要望のあった国道152号の白山トンネルの安全対策について、先般、高輝度の区画線が設置された。
- ・同様に地域協議会から要望のあった、国道152号勝間地籍の竹木伐採について伊那建設事務所に確認し、対応可との認識であった。伐採のタイミングもあり、冬期となる前に再度、伊那建設事務所に話をしていく。地権者も主に国、県のため問題は無い。

5 その他

(総務課から報告)

- ・長谷くらし応援隊の手塚ほたるさんを紹介。

6 閉会